

「奄美徳之島沖縄北部及び西表島」が世界自然遺産へ登録勧告をうけ、夏には悲願の世界自然遺産登録が控えている訳であります。勿論登録がゴールではなく、スタートである事は皆さんご承知の通りだと思えます。この宝を次の世代へ繋げていく。持続可能なモノ



チャレンジ奄美一同

にしていく為には満足できる観光体験と地域の宝たち・住民の暮らし(文化)そして島の経済これらがどれかに偏る訳ではなくこの4つがすべて上手く循環している、すべてがwin-winの関係で続いて行く、その事が大切になると思えます。沢山の方々の来島も考えられますので、細かな課題も出てくると思われれます。この課題も素晴らしい未来への1歩と捉え市民の皆様と共に考え、ご指導いただき、一緒に歩めて行けたらと考えています。

議会トピックス

令和2年2月8日専決

令和2年度奄美市一般会計補正予算(第11号)の概要

- 奄美市新型コロナウイルス感染緊急対策事業(第5弾)
今回の補正額 44,231千円を足して令和2年度一般会計の総額は41,081,008千円となります。

感染拡大防止対策 51,231千円

- ①新型コロナ検査助成事業(PCR)の自己負担分を助成する：2,000千円
- ②新型コロナ療養者支援事業 5,000千円
島外へ搬送され療養された感染者への支援岐路にかかる自己負担分
内容：1人3万円(上限)
付添1名まで対象4万円を上限
- ③新型コロナワクチン接種推進事業
新型コロナワクチン接種推進室の設置

事業所支援

- ①店舗感染防止対策支援事業 実施中
- ②感染防止対策を実施した登録店舗限定「プレミアム商品券」の発行：25,000千円
- ③新規サービス展開促進事業：21,000千円
新たにテイクアウトやデリバリー等のサービスを実

施する事業者に1店舗当たり上限20万円

令和3年3月申請受け付け開始

- ④タクシー・運転代行業者支援事業：9,800千円

1事業者あたり5万円(一律)

1台あたり5万円

令和3年2月申請受け付け開始

令和3年4月28日専決

令和3年度奄美市一般会計補正予算(第1号)の概要

- 奄美市新型コロナウイルス感染緊急対策事業(第6弾)
今回の補正額209,626千円を足して令和3年度一般会計の総額は31,733,986千円となります。

事業内容

- ①新型コロナワクチン接種推進事業：108,501千円
内容：人件費・会場費・バス借上料・接種委託料など
- ②新型コロナウイルス検査助成事業：2,800千円
対象：老人福祉施設等の利用者(65歳以上)
老人福祉施設や社会福祉施設において感染者が確認された場合に、当該施設利用者及び関係(65歳以上)係者のうち行政検査の対象とは別に検査を希望する者
- ③子育て世帯生活支援特別給付金事業：98,328千円
低所得者のひとり親・ふたり親世帯に対し、生活の支援を行う
対象者：1,940人(1,110世帯)
実施時期：令和3年5月中旬



まさきのたくやの
ご報告

1 Logo(ローカル・ガバメント)
チャット導入について

奄美市の業務には、『変えられるもの』と『変えられないもの』があります。住民との対話・福祉サービス・災害対応や公共インフラの維持・まちの活性化などがあります。このような人と人が関わるアナログな業務に丁寧に取り組むためにも『変える事の出来る業務』これをデジタルの力を借りて効率を高める事で自治体職員が地域の為に住民の為に使える時間を創出していけると考え質問させてもらいました。Logoチャットには情報共有や意思決定を迅速に行える等色々なメリットがありペーパーレスや時間外手

当の縮減が期待できません。そのまま奄美市に当てはまる訳ではないのでしようが職員一人当たり年間約98時間の業務削減効果があるとの試算もあります。また全国の自治体と繋がる事も出来、複雑化した諸課題に向けての連携等も可能となります。市には、より住民に寄り添った丁寧な対応に力を入れる為にも、便利なツール・デジタル化を進めていって欲しいと考えています。

2 分煙社会の実現について

世界自然遺産登録を控え喫煙所の環境整備や島ならではのルール作りが必要だと考え質問させてもらいました。まずは、公共の施設という思いでしたが、市として既存の公共の施設や今建設中の

施設にも分煙施設を整備する予定はないとの事でした。受動喫煙を防止する為には、法令や条例を守って喫煙しない人が困らない所に喫煙場所を確保し、吸う人も吸わない人もストレスなく共存できる空間作りがより良い分煙社会だと考えますが、市民の皆さんの考えはどうですか？

3 ベット避難について

避難者の中に持病やアレルギーの方もいることが想定されることから奄美市としては今の所受け入れは難しいとの事。ですが、飼い主にとっては大切な存在であることから、色々と検討していきたいとの事。ベット受入れ避難所は必要だと感じていますのでこれからも要望していきたいと思えます。



ゆげ洋平の
ご報告

1 令和3年度の
目玉になる新規事業

高校生遠距離通学費補助金(事業費1億4千661万8千円)

奄美市内高校へのバス通学距離が、9km以上である市内居住高校生へ、定期券代金の三分の二を補助する事業です。保護者の負担軽減や市外への転出等の歯止めになると思えます。対象となる地域。(市ホームページより)

奄美高校・大島高校生徒：
以下の地域にお住まいのすべての学生が対象となります。

地域	名瀬	知名瀬・根瀬部・有良 芦花部・名瀬勝・小湊 嶺原
	住用	全地域
	笠利	全地域

大島北高校生徒：
以下の地域にお住まいのすべての学生が対象となります。

地域	名瀬	全地域
	住用	全地域
	笠利	佐仁・用

2 令和3年度
拡充事業

子ども医療費助成事業(事業費3千49万5千円)

子育て世帯の負担軽減及び子どもの健康の保持促進を図るため、医療費の助成を行います。(対象を中学生から18歳に拡充。非課税世帯については、18歳まで現物支給方式を拡充。)



安田そうへいの



ご報告

1 これからの時代の 地域経営について

コロナ禍からの経済立て直しに向けた道筋を問いました。奄振重点3分野の農業・観光交流・情報のうち、特に世界自然遺産登録やワーケーション・修学旅行誘致など観光交流面に力を入れて経済波及効果を増大させたなどの方向性に私も賛同し、民間との連携強化を訴えました。また、情報通信技術を活用した既存産業の活性化については農業における鳥獣被害防止や畜産業の遠隔監視システムの導入・検討が示され、SDGs(持続可能な開発目標)の活用については従来の取組の再整理・体系化の可能性が示

されました。企業・団体・個人など地域の様々な主体と連携を取りながら、地域資源を適切に配分・活用し、より良い地域経営を目指してほしいと提言しました。



2 コロナ禍への 経済支援策を!

好評を頂いている商品券発行事業については、これまでの経験の蓄積を活用して、今後は感染対策を踏まえて事前申込み制を常とするとともに、

希望者には電子マネーで発行することを提案しました。事務負担の軽減や使用データの集積につながることから、前向きに検討が進む見込みです。また、観光客やビジネス客に欠かせない移動手段でありながら、行政からの支援策に乏しいと思われるレンタカー業界について、県内の他事例を参考に、事業者の規模に応じた支援策を提案しました。その後、業界からも市役所宛てに要望書が提出されました。実現されることを願っております。

議員辞職のご挨拶

この度、一身上の都合により、3期約9年半務めさせていただいた市議会議員の職を辞することといたしました。在職中、市民の皆様にお世話になりました。心より感謝申し上げます。

これからも、皆様とともにより良い故郷を築くため、地域に根差した活動に精進してまいります。今後とも変わらぬご指導をよろしくお願い申し上げます。

本当に、ありがとうございました。



皆さまへのお知らせ

お困りことや奄美市へのご要望
ありましたらお寄せ下さい!
皆様のお声が、私たちチャレン
ジ奄美の活動の源になります!!

安田そうへい プロフィール

- ◆昭和54(1979)年生まれ、41歳
- ◆産業建設委員会委員等、3期目
- 連絡先:奄美市名瀬小俣町29-32
- 携帯電話:090-3546-7031
- Eメール:sohei@mskj.or.jp

ゆげ洋平 プロフィール

- ◆昭和61(1986)年生まれ、34歳
- ◆文教厚生委員会委員等、現在1期目
- 連絡先:奄美市住用町見里27
- 携帯電話:090-5736-2105
- Eメール:yugyouhei@gmail.com

まさのたくや プロフィール

- ◆昭和46(1971)年生まれ、49歳
- ◆総務企画委員会委員等、現在1期目
- 連絡先:奄美市名瀬伊津部町13-11
- 携帯電話:090-9573-6619
- Eメール:komeyamasano@gmail.com

特集 奄美市 年度予算 更新

一般会計総額は約315億円。前年度との比較をしながら、新年度の特徴をチェックしていきます。

歳入

市税37億円(前年度比6.9%増)、基金繰入金8億円(同24%減)、市債35億円(同24%減)、地方交付税119億円(同0.7%増)、国庫支出金64億円(同0.4%減)、県支出金21億円(同5.1%減)など。市税が3億円減、また、ふるさと納税寄附金も前年度に続き2億円を見込んでいます。

歳出

扶助費▲福祉▼95億円(前年度比2.8%増)、人件費54億円(同2.5%増)、会計年度任用職員制度導入のため、公債費▲借金の返済▼44億円(同2.3%増)、普通建設事業費▲公共事業▼31億円(同47.3%減)など。

奄振補助事業や市単独事業の事業費減少により、投資的経費は6.5億円減少しています。

借金総額

3年度末の奄美市の借金総額(一般・特別会計等含む)は前年度当初予算時より9億円減の579億円となる見込みです。借金の一部を国が肩代わりし、後年に地方交付税で措置される有利起債を活用しているとはいえ、市民一人当たり借金額は県内トップレベル。財政の持続可能な安定経営のために、議会も力を合わせていきたいです。



目玉事業

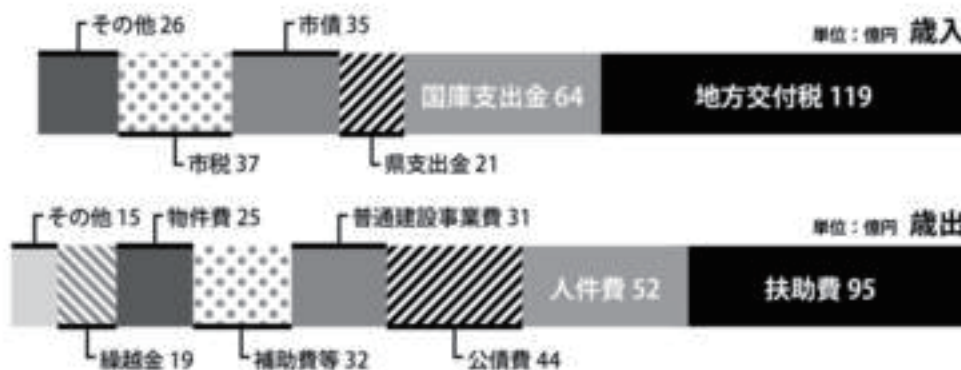
- ・ 予算規模の大きな目玉事業は、
- ・ 朝日小学校校舎大規模改修事業1.9億円
- ・ 笠利中学校屋内運動場改修工事2億円
- ・ 市民交流センター新築工事、外構工事等3.6億円
- ・ 公共下水道事業3.8億円
- ・ 特定環境保全公共下水道事業(大笠利処理区補助)1.2億円
- ・ 農業集落排水事業(用安地区)1.2億円
- ・ 名瀬地区排水施設整備事業2.8億円

新規・拡充事業

- ・ 新年度は次のような新規事業が始まります!
- ・ 子供医療費助成事業(対象を中学生から18歳に拡充。※非課税世帯は18歳まで現物支給方式を拡充)
- ・ たい肥生産販売事業(拡充)
- ・ 奄美満喫ツアー実行委員会負担金(拡充)
- ・ 働き方改革推進事業(新規)
- ・ 外来植物対策事業(新規)
- ・ 世界自然遺産エリア環境整備事業(新規)

- ・ 高校遠距離通学費補助金(新規)
- ・ スポーツアイランド戦略推進費(官民連携による受入大勢の強化を図る(拡充))

合計各315億円



- お困りごとや奄美市へのご要望等ありましたらお寄せください！ 皆様のお声が、私たちチャレンジ奄美の活動の源になります
- 本チラシの「配布ボランティア」を募集しております
- SNS(フェイスブック、ツイッター) やしーまブログでも活動情報発信中です！ 各議員名でご検索ください

よろしく
お願いします!

